

## 【島 裕ゼミナール】 2025 年度 活動報告

対象地域	栃木県・東京都
テーマ	共創によるイノベーション創発の研究
キーワード	イノベーション, デザイン思考, 共創, リビングラボ

地域経済を活性化し、ウェルビーイングを実感できる魅力的な地域づくりのためには、現実を踏まえて自ら問いを立て、解決に導くことのできる人材が求められます。

ゼミでは、デザイン思考を軸として地域が抱える社会課題を丹念に観察し、その本質を理解した上で解くべき課題を抽出、解決策を構想する力を身につけるため、グループワークによるPBL(Project Based Learning)に取り組んでいます。

具体的には、フィールドワークを通じて他者とのコミュニケーション力(共創力)、新しいアイデアを生み出す力(イノベーション力)、問題の構造とあるべき姿を表現する力(構想力)の修得を目指しています。

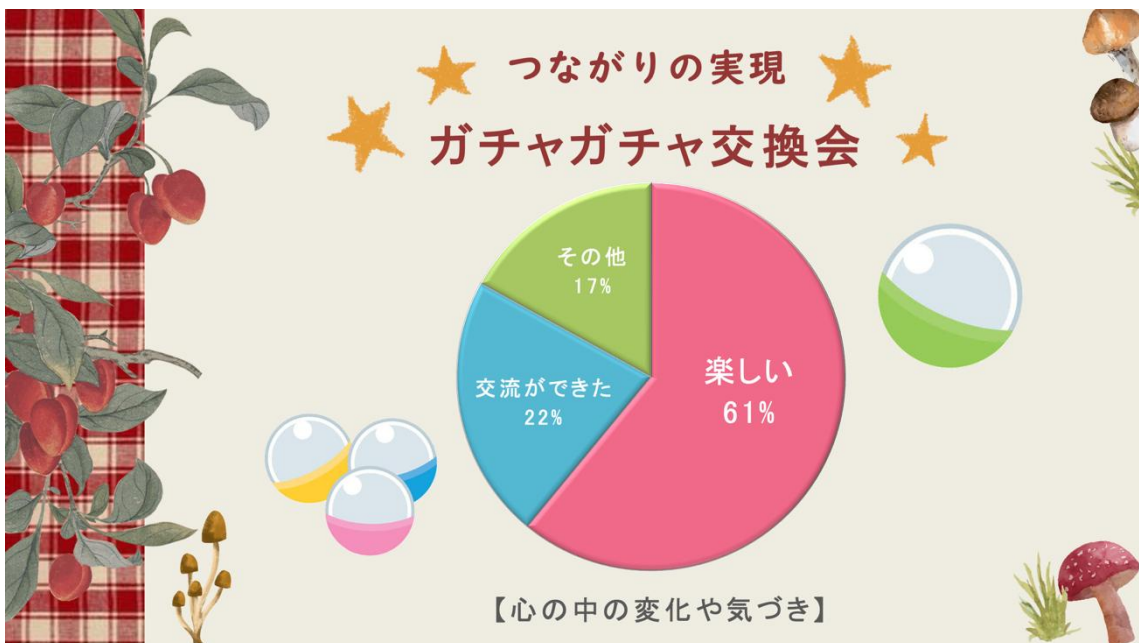
### ● 宇都宮市主催「大学生によるまちづくり提案 2025」

2025年度は『ほっこりした宇都宮 ～デジタル社会における温かい人間関係～』というテーマが設定され、人と人がつながる社会構築に向けた政策提案の募集が行われました。グループワークとして、宇都宮市内での行動観察、地域活動への参加、学内外でのアンケート調査、全国先行事例などの文献調査に取り組みました。

フィールドワークとグループワークを通じて、「宇都宮×推し活」というアナロジーをコンセプトとして、人それぞれの「好きなこと」を通じて、世代・性別・社会的属性などを超えて誰もが気軽に参加できる「推しコミュニティ」を創出することで、「ほっこりした温かい人間関係」を構築するという提案を取りまとめ発表を行いました。(写真①・②・③・④・⑤・⑥・⑦)

フィールドワークによって「現実」をよく観察すること、自らの主観に照らして独自の「問い」を立てること、関連情報を調べ体系的に取りまとめること、政策提言というゴールに向けてグループ内の合意形成を図ること、どれも「正解」のない課題の連続ですが試行錯誤を経験しながら、共創力、イノベーション力、構想力を鍛える経験となりました。





▽ LINK

<https://www.city.utsunomiya.lg.jp/shisei/machi/kenkyu/renkei/1043997.html>

[https://www.city.utsunomiya.lg.jp/\\_res/projects/default\\_project/\\_page/01/043/997/2025\\_research09.pdf](https://www.city.utsunomiya.lg.jp/_res/projects/default_project/_page/01/043/997/2025_research09.pdf)



写真①



写真②



写真③④



写真⑤



写真⑥



写真⑦

## ● 愛媛県主催ワークショップ

渋谷駅直上にあるオープンイノベーション拠点「渋谷 QWS」において、愛媛県主催の「”好き”はどこから”推し”に変わるのか？」をテーマとするワークショップに参加しました。

愛媛県庁の若手職員のファシリテーションの下、愛媛県東京事務所、官民共創推進室をはじめとする行政職員、愛媛県出身者、社会起業家、コンサルタントといった多様なメンバーとブレインストーミングを行いました。(写真①・②・③・④・⑤・⑥)

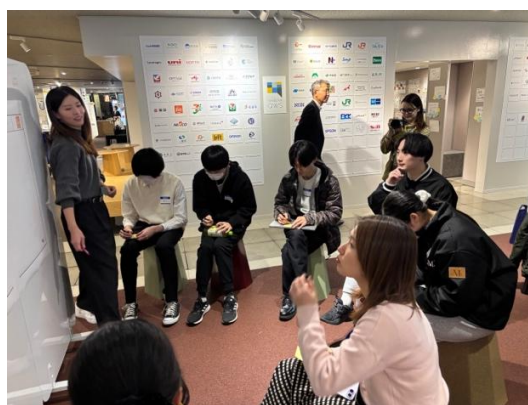
日頃はなかなか接点のない様々な専門性をもった社会人との出会い、多様性に富んだ意見、会場全体の盛り上がりで触発されて、若い学生ならではの考えやアイデアを発言するなど積極的にコミュニケーションを取っていました。日頃、学生同士の顔見知りだけでのグループワークでは、つい気恥ずかしさから自分の意見を述べることを躊躇しがちですが、初対面同士で愛媛県を活性化することを目的に協働する機会を得たことは、ワークショップ終了後の晴れやかな表情を見る限り、イノベーション力、共創力の涵養だけに留まらず、ガクチカとしても多くの学びや気づきがあったのではないのでしょうか。

### ▽ LINK

<https://shibuya-qws.com/event/qws-qs0123>



写真①



写真②



写真③



写真④



写真⑤



写真⑥

以上